広報 滋賀 県身協（けんしんきょう）

平成29年10月1日

118

平成28年4月1日から障害者差別解消法が施行されました

12月3日～9日は障害者週間です

就任のご挨拶 他 …… 2
第67回滋賀県身体障害者福祉大会
第37回日身連近畿ブロック福祉大会
第19回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会 他 … 3
障害者理解を深めるための研修会 他 …… 4
わが地域の「がんばり日記」、青壮年部研修交流会、青壮年部交流会 … 5
「障害者施策に関する要望書」に対する回答 …… 6
各種お知らせ等 …… 7
障害者福祉センターコーナー …… 8 ～ 11
クイズコーナー・編集後記 …… 12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

個人利用時間　午前9時30分～正午・午後1時～ 4時30分・午後5時30分～ 8時30分
団体貸切利用時間　午前9時30分～午後8時30分
休　所　日　月曜日（休日を除く）・「休日」の翌日（土曜日・日曜日または「休日」である場合を除く）・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
電話　077-564-7327　　ＦＡＸ　077-564-7641
E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
http://www.shiga-fukushi-center.com/

～第27回 夏まつり～　平成29年7月23日（日）県立障害者福祉センターにて

プール臨時休業のお知らせ

改修工事のため、プールの利用が右記期間できなくなります。

プールが使用できない期間

10月30日（月）～ 12月4日（月）

＊また、10月29日（日）は、プールの利用が19時30分までとなります。

就任のご挨拶

（公財）滋賀県身体障害者福祉協会常務理事（兼）事務局長
滋賀県立障害者福祉センター所長

竹内　惠子

皆様方には、日頃から（公財）滋賀県身体障害者福祉協会の事業運営に対して、一方ならぬ御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、7月1日付けで当協会常務理事兼事務局長、県立障害者福祉センター所長に就任いたしました。身に余る重責であり、大任ではございますが、誠心誠意職務に尽力する覚悟でございます。

当協会は、平成24年に公益財団法人となり6年目になりますが、まだまだ組織の活性化や財政面の課題も多く、また、県立障害者福祉センターの指定管理者としても、第3期目に入り、より一層充実したサービスの提供を図っていかなければなりません。

今後とも、関係者の皆様方のお力添えをいただきますと共に、御指導を賜りますようお願い申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会 第２期評議員名簿

（敬称略）

圏域・団体名		圏域を構成する地域	氏名
市町身体障害者団体	大　津	大津	北村　　茂
	湖　北	長浜・米原	秋野　　忠
	湖　南	草津・守山・栗東・野洲	杉江　利平
	甲　賀	甲賀・湖南	井場　道夫
	東近江	東近江・近江八幡・湖東	澤村　康夫
	湖　西	高島	杉原　芳也
	湖　東	愛知・犬上・彦根	大西　孝雄
障害別団体等	（特非）滋賀県脊髄損傷者協会		四塚　康則
	（一社）滋賀県ろうあ協会		田邊理恵子
	（公社）日本オストミー協会滋賀県支部		八木　政廣
	滋賀湖声会		小西　勝彦
	（福）滋賀県障害児協会		乗光　秀明
	（福）滋賀県社会福祉協議会		小林治一良
	（公財）滋賀県身体障害者福祉協会青壮年部		原　　陽一

（平成29年6月23日から）

公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会 平成29年度 青壮年部役員名簿

役職	氏名	役職	氏名
顧　　問	長谷川綱雄	事業補佐	中西　信樹
部　　長	原　　陽一	執行部員	岸本　和明
副 部 長	小辰　一人	同	堀井　　晃
同	太田千惠子	同	川端まどか
同	堀井　友哉	同	藤尾　邦洋
女子部長	髙野　正子	同	岸田　清次
事業部長	井之口繁幸	同	阿辻志津代

公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会 第３期理事・第２期監事名簿

（敬称略、地域団体順）

役職	氏名	地域・団体名
会　　長	中村　裕次	彦　　根
副 会 長	長谷川綱雄	米　　原
同	脇　　眞澄	東　近　江
同	足立　　勲	高　　島
常務理事	竹内　惠子	滋賀県立障害者福祉センター
理　　事	梅田　道廣	大　　津
同	酒井　なつ	長　　浜
同	新田　正紘	近 江 八 幡
同	竹村　　勇	草　　津
同	石田　貞雄	守　　山
同	川嵜　千頼	栗　　東
同	望月　惇二	湖　　南
同	森井　　登	甲　　賀
同	松本　建司	湖　　東
同	小林　信征	愛知・犬上
同	大橋　　博	（福）滋賀県視覚障害者福祉協会
同	長田由美子	滋賀県中途失聴難聴者協会
同	駒阪　博康	（特非）滋賀県難病連絡協議会
同	小野　剛儀	（特非）滋賀県脳卒中者友の会　淡海の会
監　　事	太田千惠子	栗　　東
同	堀井　長次	（公社）滋賀県腎臓病患者福祉協会

（平成29年7月1日から）

協会からのお知らせ・報告

第67回滋賀県身体障害者福祉大会の開催

お知らせ

第67回滋賀県身体障害者福祉大会を彦根市において開催します。

今年は、式典、議事の後にアトラクションとしてコーラスと鳶演技を予定しています。

各市町の更(厚)生会等で参加者を取りまとめていますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日　時：平成29年10月22日(日)　10時開会
場　所：ひこね市文化プラザ　グランドホール
　　(彦根市野瀬町187－4)
主　催：公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
　　第67回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
後　援：滋賀県・彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町
　　社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
　　社会福祉法人 彦根市社会福祉協議会
　　社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会
　　社会福祉法人 豊郷町社会福祉協議会
　　社会福祉法人 甲良町社会福祉協議会
　　社会福祉法人 多賀町社会福祉協議会
運　営：第67回滋賀県身体障害者福祉大会実行委員会
日　程：式　典
　　＊滋賀県知事表彰授賞式
　　＊公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
　　会長表彰授賞式
　　議　事
　　＊大会宣言(案)提案、大会決議(案)提案
　　アトラクション
　　＊コーラス・鳶演技

障害者週間啓発・推進事業を実施します！

お知らせ

「障害者週間」と「障害者差別解消法」を啓発するため、県内JR等主要駅および大型商業施設等において、滋賀県障害者社会参加推進協議会構成団体や関係機関の協力の下、のぼり旗の掲示やポケットティッシュを配布します。詳細は、当協会までお問い合わせください。皆様のご参加、ご協力をお願いします！

実施日時：11月5日(日)、11月17日(金)～11月19日(日)、11月26日(日)
実施場所：【メイン会場】
　　ビバシティ彦根
　　11月18日(土)11時30分～12時30分
　　【その他啓発場所】
　　県内JR等主要駅および大型商業施設等
　　計26箇所
主　　催：滋賀県障害者社会参加推進センター
　　(滋賀県障害者社会参加推進協議会)

第37回日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック福祉大会 第19回日本身体障害者団体連合会 近畿ブロック身体障害者相談員研修会の開催

お知らせ

今年度は、堺市で開催され、滋賀県からは各地域代表者ならびに身体障害者相談員等合わせて約35人が参加予定です。

内容については、次号(第119号)でご報告いたします。

日　時：平成29年10月20日(金) 11時～15時
場　所：国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」
　　(大阪府堺市南区茶山台１－８－１)
主　催：(福)日本身体障害者団体連合会近畿ブロック連絡協議会
主　管：(特非)堺障害者団体連合会
参加者：近畿ブロック各府県及び政令指定都市身体障害者団体の代表者ならびに身体障害者相談員約500人
日　程：式典、議事、講演等

平成29年度 滋賀県身体障害者相談員研修会を開催しました！

報　告

県内の身体障害者相談員を対象とした「平成29年度滋賀県身体障害者相談員研修会」を7月2日(日)にひこね市文化プラザで、8日(土)に滋賀県立長寿社会福祉センターで開催し、合わせて約130人の方にご参加いただきました。

当日は、最初に滋賀県障害者プランの概要や障害者差別解消法と共生社会づくりを目指す条例の検討状況、ヘルプマークの普及等について、滋賀県健康医療福祉部障害福祉課の清水係長に説明をしていただきました。続いて、龍谷大学非常勤講師の松波めぐみ氏から「障害者差別解消法を活用して、暮らしやすい社会へ」と題して、同法の概要や合理的配慮について具体例を紹介しながらわかりやすくお話しいただきました。

参加者からは、「障害福祉施策について勉強になりました。」、「合理的配慮の具体例があり、とてもわかりやすかった。」などの感想をいただき、今後の相談員活動に役立てていただける貴重な研修の機会となりました。

滋賀県障害者社会参加推進センター　平成29年度障害者理解を深めるための研修会

お知らせ

障害のあるなしにかかわらず、だれもが大切にされる共生社会について考えてみませんか？

平成28年4月に施行された障害者差別解消法についての周知を図るとともに、障害に対する理解をさらに深めることを目的に研修会を開催します。

今年は、立命館大学生存学研究センター教授　長瀬修氏による「障害者差別解消法」についての基調講演の他、障害当事者や関係者の方々に、実際に体験した「不当な差別」や「合理的配慮の事例」等についてお話しいただくシンポジウムを行います。是非、皆様のご参加をお待ちしています。

詳細およびお申し込みは、当協会までお問い合わせください。

日　時：平成29年12月3日（日）13時～16時
場　所：ビバシティホール　（ビバシティ彦根2階）
　　（彦根市竹ヶ鼻町43-1）
内　容：【基調講演】
　（仮題）「障害者差別解消法の説明と差別・合理的配慮の事例等紹介」
　　講師：立命館大学生存学研究センター教授　長瀬　修氏
　【シンポジウム】
　（仮題）「地域でともに生きる～差別と合理的配慮を考える～」
　　シンポジスト：視覚障害関係者、聴覚障害関係者、肢体不自由関係者、内部障害関係者、知的障害関係者、精神障害関係者（予定）
　　コメンテーター：立命館大学生存学研究センター教授　長瀬　修氏

主　催：滋賀県、滋賀県障害者社会参加推進センター
後　援：彦根市、（福）彦根市社会福祉協議会
定　員：先着200人
対　象：一般県民
参加費：無料

障害者差別解消法を知っていますか？

この法律では「不当な差別的取扱い」を禁止し、「合理的配慮の提供」を求めています。そのことによって、障害のある人もない人も共に暮らせる社会を目指しています。

平成29年度滋賀県障害者社会参加推進協議会委員名簿

役職	氏名	所属団体名	役職	氏名	所属団体名
会　長	青木　隆三	（公社）滋賀県腎臓病患者福祉協会	委　員	木下　　博	（福）滋賀県聴覚障害者福祉協会
副会長	谷口　良雄	（公社）日本オストミー協会滋賀県支部	同	西村　晃平	（公社）滋賀県手をつなぐ育成会
委　員	山野　勝美	（福）滋賀県視覚障害者福祉協会	同	曽根　　博	（特非）滋賀県精神障害者家族会連合会
同	熊田　寿貴	（一社）滋賀県ろうあ協会	同	楢林理一郎	滋賀県精神保健福祉協会
同	乗光　秀明	（福）滋賀県障害児協会	同	橋本　芳邦	滋賀県断酒同友会
同	太田千恵子	（特非）滋賀県脊髄損傷者協会	同	駒阪　博康	（特非）滋賀県難病連絡協議会
同	長田由美子	滋賀県中途失聴難聴者協会	同	宮路　満英	（特非）滋賀県脳卒中者友の会 淡海の会
同	中村　道也	滋賀県障害者スポーツ協会	同	脇阪　恭明	（特非）JDDネット滋賀
同	西村　　武	滋賀湖声会	同	清水　　潤	滋賀県健康医療福祉部障害福祉課
同	平　　芳典	（福）滋賀県社会福祉協議会	同	中村　裕次	（公財）滋賀県身体障害者福祉協会
同	植松　潤治	滋賀県障害児者と父母の会連合会			

躍進する技術……信頼される技術
電気設備工事
特定建設業　山中電工株式会社
〒520－0837　大津市中庄一丁目17－39
TEL (077) 522－8038
FAX (077) 522－8099

Welcab トヨタレンタカーの福祉車両

TOYOTA トヨタレンタリース滋賀
フリーダイヤル 0120-101-345
http://www.trl-shiga.jp

わが地域の「がんばり日記」

「会員交流七夕カラオケ大会」

東近江市身体障害者厚生会

7月2日(日)に、毎年恒例である会員交流七夕カラオケ大会を開催しました。会場は、音響効果抜群で数々の音楽イベント等で使用されてきた東近江市あかね文化ホールにて開催しました。

今年で13回目を迎えた本大会は、年末のクリスマス会に次ぐ人気イベントです。ステージには、参加者全員がそれぞれの願いを書き記した七夕の短冊を吊るした笹が飾られ、のど自慢の会員達54グループが歌声を競い合いました。歌声を披露した方の中には、毎年着物で参加される方やステージ衣装を持参される方、デュエットでしっぽりと歌われる方など多種多様の趣向を凝らされ、盛況の中で交流が行われました。最後には全員でお楽しみ抽選会を行い、大会に参加された皆さんからは、「今年も楽しかった。」、「来年もまた参加したい。」と満足された様子で帰途につかれました。

我が厚生会は、『**であい・ふれあい・わきあいあい**』を合言葉として会員相互のつながりを大切にして、親睦をはかりお互い助け合える会を目指し活動を行っています。

「第31回高島市身体障害者グラウンドゴルフ(春季)大会の開催」

高島市身体障害者更生会

去る、6月28日(水)に高島市今津総合運動公園のスパーク今津(屋内ゲートボール場)で第31回高島市身体障害者グラウンドゴルフ(春季)大会を開催し、会員40名と支援者7名の計47名が参加しました。当日は、午前中にグラウンドゴルフを行い、昼食を食べながら交流を図ったあとに成績発表と表彰を行いました。スパーク今津は、雨天でも競技をすることが出来るので天候の心配も無く、計画どおり開催できることが利点です。

また、表彰のあとには高島警察署交通課巡査部長の前川氏を迎え、「平成29年度障害者社会参加促進事業(交通安全講習会)」を開催しました。前川氏には「交通弱者として事故に遭わないよう心掛けること」、「横断歩道の渡り方・自転車も歩行者に対して凶器になる」等、自転車を持ち込んで説明いただき、参加者は熱心に受講されました。

平成29年度 青壮年部研修交流会を開催しました！ 報告

6月3日(土)に県立障害者福祉センターで開催した青壮年部研修交流会には、県内各地から38人の方にご参加いただきました。

午前中は青壮年部の活動内容をクイズ形式で紹介する等、楽しみながら青壮年部の活動について知っていただくことができました。活動紹介のあとは美濃佳奈子先生による「笑いヨガ」を行いました。参加者は「ハハハ！」、「イェーイ！」と大きな声を出しながら笑顔で手拍子を打ち、両腕を伸ばしながら笑いヨガを楽しまれていました。参加者からは「体が楽になった。気持ちが良い。」、「笑いヨガを楽しみに参加しました。大変良かった。」等の感想をいただきました。

午後からは、湖南広域消防局南消防署の職員を講師にお招きし、ＤＶＤを見ながら救急車の適正な要請方法や応急手当、心肺蘇生法等についての研修を行ったあと、出血時の止血方法等について実技演習を行いました。参加者からは「また救急法研修をしてほしい。」、「知らなかったことを学べて良かった。」等の感想をいただき、充実した研修交流会となりました。

第５回青壮年部交流会を開催しました！ 報告

９月３日(日)に第５回青壮年部交流会を開催し、県内各地から３５人が参加しました。

今年は、リフト付き大型バスに乗り、大阪南港エリアにあるＡＴＣエイジレスセンターとめんたいパーク大阪ＡＴＣで交流・施設見学を行いました。

ＡＴＣエイジレスセンターは、日本最大級の健康・福祉・介護関連製品等の展示・体験施設です。参加者は、フロアスタッフの案内でバリアフリー住宅のモデル展示や生活支援用品等の各種製品を見学・体験し、パンフレットを持ち帰り、メモを取るなどスタッフの説明に熱心に耳を傾けていました。

めんたいパーク大阪ＡＴＣは、日曜日の午後ということもあり、多くの方々が訪れていました。参加者は、明太子の歴史や作り方のパネル展示、製造工程等を見学したあと、めんたいソフトクリームを賞味し、お土産を購入されるなど楽しまれていました。

参加者からは「バリアフリー住宅のお風呂やトイレが勉強になった。」、「めんたいパークにまた来たい。」等の感想をいただき、好評のうちに終えることができました。

（公財）滋賀県身体障害者福祉協会「障害者施策に関する要望書」に対する回答

県身協第117号に続き、第66回滋賀県身体障害者福祉大会で決議された6項目の要望事項に対する県からの回答を掲載いたします。なお、要望事項の詳細については紙面の関係から省略させていただいております。要望事項の1から3までの項目についての回答は、前号（第117号）をご確認ください。

要望事項	回　　答
４．外出・移動を支援する同行援護・移動支援事業や意思疎通を支援する意思疎通支援事業の給付	同行援護・移動支援事業の給付決定については、公平にサービスが受けられるよう実地指導時に市町へ確認していきたい。 手話通訳者や要約筆記者の派遣は、市町が実施主体とされている。市町での手話通訳者などの登録数には差があり、利用に支障を来さないよう県登録の手話通訳者などを派遣できるようにしているところである。今後も支援者養成も含め、市町と連携しながら支援の充実に努めていきたい。また、意思疎通支援について、必要なサービスを利用できるよう、これまでから国に対し個別給付化を要望してきたところ。 災害時や緊急時等における情報アクセシビリティや意思疎通の確保については、昨年度、「しらしがメール」による防災などの情報発信サービスを、聴覚に障害のある人に知ってもらい活用いただくため、各会員への周知について当事者団体にお勧めしたところ。今後、タブレット端末やスマートフォンを利用した意志疎通や情報取得などについて、県立聴覚障害者センターの研修の中で行うことも検討したい。 【所管：健康医療福祉部　障害福祉課】
５－１．一般就労への移行促進や職業訓練の充実による、就職率の向上	障害者の一般就労促進に向けて、各福祉圏域の働き・暮らし応援センターの職員体制を充実しており、今後も充実を図った支援体制の継続に努めてまいりたい。 また、企業への効果的な啓発はもちろんのこと、障害福祉サービス事業所から一般就労への移行促進の観点で就労支援を担う職員の能力向上や県が全国に先駆けて取り組んできた知的障害者の介護現場での就労促進など、今後も労働と福祉、さらには教育との一層の連携のもと一般就労への移行促進に努めてまいりたい。 さらに、高等技術専門校における知的障害者を対象とした施設内訓練および障害者の態様に応じた多様な委託訓練について、公共職業安定所や働き・暮らし応援センター等との連携のもと円滑な実施を図り、障害者の雇用の促進に努めてまいりたい。 【所管：健康医療福祉部　障害福祉課、商工観光労働部　労働雇用政策課】
５－２．差別を受けることなく継続的に安心して働くことが出来るよう、事業主に対する周知徹底	改正障害者雇用促進法の施行により、雇用分野における障害を理由とする差別的取り扱いの禁止、事業主による合理的配慮の提供が義務付けになるなど、障害者の働きやすい環境整備はより一層重要であると認識しています。 県では、障害者雇用シンポジウムなどの企業を対象としたセミナーや、他の啓発イベント等において、改正障害者雇用促進法の内容の周知に取り組んでいます。 今後も、様々なイベントを活用し継続的に周知することで、安心して働き続けられる環境づくりに努めてまいります。 【所管：商工観光労働部　労働雇用政策課】
６．学校教育の中で、障害のある人との交流等を通した、障害に対する理解を深める「心のバリアフリー」学習の充実強化	県教育委員会では共生社会の形成に向け、障害のある子どもも障害のない子どももできる限り地域で共に学ぶことができるインクルーシブ教育システムの構築を目指している。 それに加え、文部科学省委託事業「学校における交流及び共同学習を通じた障害者理解（心のバリアフリー）の推進事業」を活用し、特別支援学校の児童生徒と小中高等学校の児童生徒が、共にスポーツや文化芸術活動を体験する取組を進めることにより、障害のある子どもと障害のない子どもが互いの個性や多様性を認め、共に育つことができる教育の充実と障害理解の更なる推進を図ることとしている。 【所管：教育委員会事務局・学校支援課】

事務局日誌

平成29年7月～9月

月　日	会議・行事内容
7月　2日(日)	平成29年度滋賀県身体障害者相談員研修会(彦根会場)
7月　8日(土)	平成29年度滋賀県身体障害者相談員研修会(草津会場)
7月28日(金)	日身連近畿ブロック連絡協議会団体長・事務局長会議
8月11日(金・祝)	会長表彰審査委員会
	第4回三役会
8月12日(土)	第4回青壮年部役員会
8月22日(火)	第67回滋賀県身体障害者福祉大会第2回実行委員会
8月26日(土)	第3回理事会
9月　3日(日)	第5回青壮年部交流会
9月　7日(木)	第2回障害者社会参加推進協議会
9月22日(金)	第67回滋賀県身体障害者福祉大会第3回実行委員会

各地域・団体の活動報告

平成29年7月～ 9月

月　日	主　催	会議・行事内容
7月　2日(日)	東近江市身体障害者厚生会	第13回会員交流七夕カラオケ大会
7月　9日(日)	(福)滋賀県障害児協会	第61回滋賀県肢体不自由児者福祉大会
7月23日(日)	東近江市身体障害者厚生会	第12回ミニスポーツ大会

心身障害者扶養共済制度のご案内

障害のある方を扶養している保護者が自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一(死亡・重度障害)のことがあったとき、障害のある方に終身一定額の年金を支給する制度です。なお、加入には要件があります。

お問い合わせ・申込みについては、(公財)滋賀県身体障害者福祉協会までご連絡ください。

JRジパング倶楽部入会について

1 会員の特典

◆JR線を「片道、往復、連続」のいずれかで201㎞以上利用する場合に使えます。身体障害者手帳により購入できる普通乗車券以外の一定の特急券・急行券・グリーン券・座席指定券が割引購入できます。

2 加入資格

◆身体障害者手帳の交付を受けている方で、男性は満60歳以上、女性満55歳以上の方が対象となります。(介護者の割引については、第一種身体障害者の介護者のみ同様の割引が受けられます。)

3 年会費

◆お一人様**1,350円**です。(入会金はいりません。)

4 入会・更新手続き

◆当協会までご連絡ください。

5 その他

◆乗車の際は、必ず会員手帳を携帯してください。

申込み・問い合わせ先

(公財)滋賀県身体障害者福祉協会

〒525-0072　草津市笠山八丁目5-130
TEL：077－565－4832
FAX：077－564－7641
E:mail:info@kenshinkyo-shiga.com

nakaspo
㈱中山スポーツ
〒520-0863
滋賀県大津市千町1丁目25－25
電話077－534－2525
FAX077－533－2338
http://www.nakaspo.com

広　告　大　募　集

当協会では、広報「滋賀県身協」にて広告枠を設けております。

広報「滋賀県身協」は、県内図書館や公民館、各市町障害福祉主管課および社会福祉協議会、福祉関係団体などに配布しており、毎号9000部を発行しています。

県内の障害のある方を中心に、多くの方にお読みいただいている広報「滋賀県身協」に広告を載せてみませんか？詳しくは、下記へお問い合わせください。

お問い合わせ先　TEL:077-565-4832　FAX:077-564-7641
Email:info@kenshinkyo-shiga.com

障害者福祉センターコーナー　事業案内

第４期　スポーツ教室受講生募集

リズムでダンス教室と水泳教室(初級・中級・上級)を実施します。みなさんふるってお申し込みください！！

教室名	対象者	教室開始日	開催時間	開催曜日	定員	回数
リズムでダンス教室	知的障害者（中学生以上）	1月20日(土)	15:00～16:00	土曜日	20 人	6
水泳教室 (初級・中級・上級)	障害のある人 (中学生以上 35 歳まで)	1月14日(日)	16:30～17:30	日曜日	20 人	6

受付期間：11月21日(火)から12月10日(日)までの開所日・開所時間

※受講料は無料です。ただし、スポーツ安全保険料が必要です。

申込方法　所定の受講申込書と予備調査表に必要事項を記入の上、受付期間中に来所、FAXまたは郵送にてお申し込みください。(1教室ごとに提出してください。)
※先着順ではありませんので、申込み期間内にお申し込みください。なお、受講申込書・予備調査表はホームページにも掲載しています。

教室募集の詳細は、直接当福祉センターまでお問い合わせください。

リズムでダンス教室

軽快なリズムに乗ってジャンプ・スキップ・ねじる・回るなどの動きを組み合わせて楽しく体を動かします。

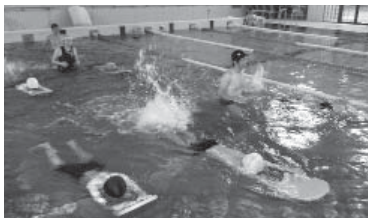
教室開催日	
1月	20日・27日
2月	10日・24日
3月	10日・24日
計6回(土曜日)	

参加者の声
- わかりやすい内容で、やる気を持たせてもらうことができました。
- 同じ動きを何度も繰り返していくうちにできるようになり、できるとまた楽しめるので良かったです。

水泳教室

各クラス別に分かれて、水慣れや基本姿勢、クロール、背泳ぎなどの泳法を指導します。

教室開催日	
1月	14日・21日
2月	11日・18日
3月	4日・11日
計6回(日曜日)	



参加者の声
- クロールの手の動きが良くできるようになりました。
- クロールの息継ぎができるようになり、25mは軽々と泳げるようになりました。

障害者週間　啓発イベント

障害者スポーツ体験イベント

やってみよう！なるほど、知るほど、みんなのスポーツ！！

日　時：11月26日(日)午前の部 10:30～12:00　午後の部 13:00～15:00
会　場：当福祉センターアリーナ・小アリーナ
対象者：障害のある人、障害のない人
内　容：午前の部　体を動かそう！
バランス感覚や柔軟性を高める運動や、セラバンドを使って筋力アップ！
午後の部　見て・触って・やってみよう！
ライトニング滋賀によるボッチャ体験
午前・午後共通
びわこ学園医療福祉センター草津協力によるスパイダーやレースランナー等で遊びを通じたワクワク体験！

参加者の声
- もっと早く来れば良かったと思うほどアッという間の楽しい時間を過ごせた。
- 家にいることが多い中、積極的に出て行こうと思う。

清掃活動・防災訓練

清掃活動と防災訓練を行い、交流を深めるとともに、防災への意識を高めましょう。

日　　時：11月30日(木)　13:00～15:00
会　　場：滋賀県立障害者福祉センター　福祉ゾーン一帯
対 象 者：福祉センターおよび福祉ゾーンの施設利用者および施設職員
内　　容：福祉ゾーン一帯の清掃活動・防災訓練

参加者の声
- 清掃活動をして歩道も気分もすっきりしました。
- 防災意識を持つことは非常に重要だとわかりました。

介護予防セミナー

自宅で簡単にできる筋力アップや筋力維持の運動方法を２回にわけて学びます。介護を必要とせず生活していける筋力を身につけませんか？

日　　時：11月18日(土)、12月2日(土)
　　13:30～15:30　(2日間とも受講が条件)
会　　場：当福祉センター　会議室
対 象 者：障害のある人、障害のない人
内　　容：講義「日常生活の中で運動することの大切さ」
　　実技「自宅でできる簡単な筋力アップの方法」
募集定員：先着20人(うち障害のない人は5人まで)
費　　用：無料
受付期間：10月12日(木) ～ 10月31日(火)

障害者レクリエーションを考える

各地域で障害児者の方々に、レクリエーション・軽スポーツの指導や取り組みをされている方、共に道具や種目ルールを考え情報交換し、輪を広げませんか？

日　　時：10月28日(土) 13:30 ～ 16:30
会　　場：当福祉センター　アリーナ・会議室
対 象 者：障害児者にレクリエーションや軽スポーツを指導・支援している人
　　研修内容に関心のある人
募集定員：先着50人
費　　用：無料
受付期間：10月1日(日) ～ 10月21日(土)

ガーデニング教室

春まで楽しめる素敵なコンテナガーデンを一緒に楽しくつくりませんか？

日　　時：12月3日(日) 13:30 ～ 15:30
会　　場：当福祉センター　小アリーナ
対 象 者：障害のある人とその介助者
募集定員：先着18人
費　　用：受講料は無料
　　ただし、教材費2,500円が必要です。
受付期間：10月28日(土) ～ 11月19日(日)

参加者の声

・季節のきれいなお花で素敵な寄せ植えができました。
・たくさんの種類の花をバランスよく植えられました。

ケーキづくり教室

みんなで楽しくクリスマスケーキをつくりましょう！つくったケーキ(1ホール)は、お持ち帰りいただきます！

日　　時：12月2日(土) 14:00 ～ 16:30
会　　場：大阪ガスクッキングスクール滋賀
　　(草津市西大路町5-34)
対 象 者：障害のある人(中学生以上)とその介助者
募集定員：先着18人
費　　用：受講料は無料
　　ただし、教材費2,000円が必要です。
受付期間：10月21日(土) ～ 11月12日(日)

参加者の声

・とても意欲的に取り組めました。
・かわいいケーキがつくれて楽しかったです。

映画鑑賞会

どなたでも自由に参加していただけます。マットに座って、小さなお子様と一緒に鑑賞できるスペースも設けていますので、ぜひお友達やご家族をお誘い合わせのうえ、お越しください。

日　時：12月23日(土・祝)
　　10:10 ～ 12:00
　　「ズートピア」
　　13:15 ～ 15:00
　　「映画ドラえもんのび太の南極カチコチ大冒険」
会　場：当福祉センター　会議室
対象者：障害のある人、障害のない人
費　用：無料(当日入退場自由)

参加者の声

・出入りが自由で、自分たちのタイミングで楽しめました。
・画面が大きくて見やすかった。また、ここで見たいと思いました。
・子供が小さくて映画館に行けなかったので見れてよかったです。

事業報告・お知らせ

第27回夏まつり　共に生きる～出会いできらめくみんなの笑顔～

第27回夏まつりは、テーマを「共に生きる～出会いできらめくみんなの笑顔～」とし、夏まつりを通して参加者が楽しく体験ができ、新たな出会いにより笑顔がきらめく、交流の輪が広がる、そのような夏まつりにできればという思いを込めて7月23日(日)に開催しました。オープニングは、玉川ウインドオーケストラのマーチングで盛大に幕を開け、大道芸や和太鼓演奏、障害者団体による模擬店、フリーマーケット、縁日コーナー等賑やかで多彩な催しを通して、ご参加いただいた1,600人余りの多くの方々に楽しい１日を過ごしていただくことができました。

～夏まつりの様子～

「玉川ウインドオーケストラ」
玉川ウインドオーケストラのマーチングで夏まつりの幕が開きました。迫力のある演奏、そして今年流行した曲の演奏とダンスにより、会場が一体となりました。

「大道芸人　丸ちぇろ」
ジャグリングを中心として笑いあり、スリルありのパフォーマンスを披露していただきました。テクニカルなパフォーマンスに会場から多くの拍手が沸き起こりました。

「和太鼓集団　湖響（こきょう）太鼓」
大小様々な太鼓を駆使し、身体に響く迫力ある和太鼓演奏を披露していただきました。来場者が参加できる場面では、太鼓を楽しそうに叩いている様子に、会場が笑顔に包まれました。

「縁日　スーパーボールすくい」
スーパーボールすくいコーナーでは、大小様々な色とりどりのスーパーボールを一喜一憂しながらすくい、楽しい時間を過ごしていただきました。

「縁日　魚つり」
魚つりコーナーでは、牛乳パックで作った魚にフックのついた竿、なかなか釣れない中、釣れた時には「やったー」という大きな声が聞こえてきました。

「軽スポーツ体験コーナー」
フライングディスクを使ったストラックアウトやグラウンドゴルフのホールインワンでは、好記録を目指して夢中で挑戦されていました。

「ミニ列車」
子供に大人気のミニ列車は、暑い中、長蛇の列ができました。乗車する子供のワクワクとした笑顔を乗せ、３輌編成の列車は線路の上を何周も走っていました。

「大抽選会」
ドキドキワクワクの大抽選会。アリーナに入りきれなくなるほどの多くの方々にご参加いただきました。

九州北部地方大雨災害義援金について

九州北部地方大雨災害義援金として、この夏まつりおよび受付義援金箱で皆様にご協力いただきました義援金を次のとおり送金させていただきました。

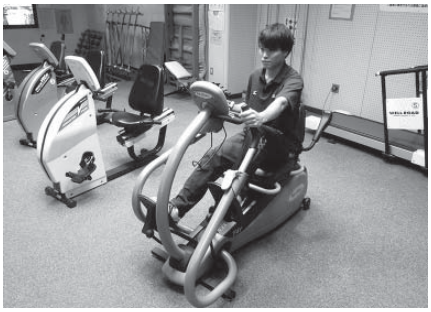
ご協力いただいた皆様にお礼申し上げますとともに、ご報告させていただきます。

・送付先：日本赤十字社
・義援金：７７，９６９円

トレーニング室の新しいマシンの設置について

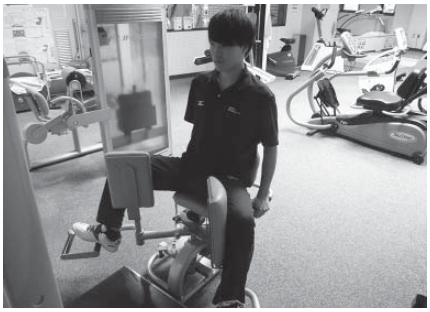
新しいトレーニング器具を導入しました！
「ニューステップＴ４r」、「アブドミナル＆バック」、「アダクション＆アブダクション」の3台のマシンです。ぜひお試しください。

【ニューステップT4r】
両手、両足が連動した広範囲な運動ができます。高齢の方や車椅子の方でも安全にご使用いただけるマシンです。



【アブドミナル＆バック】
腹筋、背筋を効果的に鍛えることができます。車椅子の方でもご使用いただけるマシンです。

【アダクション＆アブダクション】
足の内側と外側の筋肉を効果的に鍛えることができます。普段の運動では鍛えにくい部位をトレーニングできるマシンです。



平成29年度 障害者福祉センター運営協議会

9月8日(金)に平成29年度滋賀県立障害者福祉センター運営協議会を開催しました。委員の皆様からは、36年度全国障害者スポーツ大会に向けて、若年層の利用状況や障害別利用率、また福祉避難所の考え方について質問等が出ました。いただいた意見等を踏まえ、今後もサービスの質の向上と業務の効率的な運営に取り組んでまいります。

絞り染め体験教室を開催しました

6月11日(日)に当福祉センター小アリーナにて絞り染め体験教室を開催しました。

京鹿の子絞伝統工芸士の木村隆男氏を講師としてお招きし、一人2枚の作品をつくりあげました。

誰一人同じものがない世界に一つだけの自分の作品を発表しあい、受講者同士の交流も深まりました。

参加者の声

- 布を折る作業が難しかったが、思っていた以上のできあがりでした。
- 初めての体験で大変興味深く、楽しい時間を過ごすことができました。

大規模修繕工事に伴うプール閉鎖のお知らせ

当センターでは県立施設の長寿命化対象施設として、プールろ過装置の予防保全工事を行います。10月29日(日)19:30から12月4日(月)までの間プールを閉鎖させていただきます。ご利用の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解のうえご協力をお願いします。

施設利用カレンダー　10月～12月分

■ は障害者福祉センターの休所日です　△ は夜間閉所です　□ はプール閉鎖です

10

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	△9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
			1	2	3	4
△5	6	7	8	9	10	11
△12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	△23	24	25
26	27	28	29	30		

12

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
△10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
△24	25	26	27	△28	29	30
31						

＊10月29日(日)は、プールの利用は19時30分までとなります

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑤のヒントを参考にして□の中の故事･ことわざをうめてください。最後に(A)～(E)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

□□ ヒント □□

①戦乱で国が滅びても、山や川の自然はもとのままのなつかしい姿で存在しているということ。

②風流よりも実益、外観よりも実質を重んじることのたとえ。

③いつもにこやかに笑っている人の家には、自然に幸福がやって来るということ。

④自ら進んで危険や災難に飛び込んでいくことのたとえ。

⑤勢いの激しいものに、いっそう勢いを加えることのたとえ。

①	く		や	(A)	れ	て			が	あ	り	
②	は	な			だ	(B)	ご					
③		ら	う	(C)	ど		は	ふ			た	る
④	と	ん		ひ		い		な		(D)	む	し
⑤	(E)		あ	ぶ		を	そ		ぐ			

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、3人の方に記念品をお送りします。また、広報誌に氏名が掲載されますので、ご了承ください。なお、応募の締め切りは、11月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072　草津市笠山八丁目５番 130 号
（公財）滋賀県身体障害者福祉協会　県身協クイズの係　まで

＊前回のクイズの当選者（応募総数：26 通）
- 目片 与志子 様（大津市）
- 疋田 嘉和 様（彦根市）
- 山本 節子 様（高島市）

＊前回のクイズの答え　→　せんぷうき

①釈迦に説法(しゃかに**せ**っぽう)
②猫に小判(ねこにこば**ん**)
③順風満帆(じゅん**ぷ**うまんぱん)
④峠を越す(と**う**げをこす)
⑤耳にたこができる(みみにたこがで**き**る)

読者からの声！

●「夏まつり」を楽しみにしていたのに、行けなくなってしまいました。来年まで待ってます。(長浜市･男性)

●クイズコーナーが一番楽しみです。(東近江市･男性)

●いつも楽しく読ませていただいております。厚生会に入会させていただき、色々な行事に参加させていただき感謝しています。(近江八幡市･女性)

●広報誌を通して、各地域の活動報告を知る事ができて良いですね。スポーツに関しての内容をもっと知りたいと思いました。(大津市･男性)

●センターコーナーの事業を楽しみにしています。できるだけ新しい事にチャレンジしたいと思っています。(守山市･男性)

●いつも様々な企画ありがとうございます。なかなか参加できませんが、広報で参加させていただいた気分です。(長浜市･女性)

次号(第119号、1月1日発行)に伴う**原稿締切日は11月19日(日)**とさせていただきますので、よろしくお願いします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです！
ワンコインエコパス(※)を使って週に一度はエコ通勤を！
※毎週金曜日に1乗車100円で「パス:県内全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通戦略課ホームページをご覧ください。
びわこ京阪奈線(仮称)鉄道建設期成同盟会･琵琶湖横断エコ交通推進協議会

編集後記

日増しに秋の深まりを感じ、澄みきった青空が心地良い季節となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

障害者福祉センターでは、7月に一大イベントの「第27回夏まつり」を開催し、1,600人を超える多くの方にご参加いただき、大好評のうちに終えることができました。この場を借りてお礼申し上げます。

さて、「滋賀県身協 第118号」ができあがりましたのでお届けします。

福祉協会では、10月22日(日)に「第67回滋賀県身体障害者福祉大会」、11月中旬を中心に「障害者週間啓発･推進事業」と皆様にご協力いただく行事が続きます。また、12月3日(日)に「障害者理解を深めるための研修会」を開催するため、準備を進めているところです。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

障害者福祉センターでは、10月から11月にかけて「グラウンドゴルフ大会」、「スポーツ吹矢大会」、「障害者週間啓発イベント」等の大会や行事を開催します。皆様のお力添えをいただきながら、円滑な開催に向け、精一杯取り組んで参ります。

次号(第119号)の滋賀県身協は、来年1月1日(月)に新年号として発行します。

これから朝夕冷えてまいりますので、お身体にはお気をつけください。　（編集子）

編集発行　公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会　会長　中村　裕次　　滋賀県立障害者福祉センター　所長　竹内　惠子
〒525-0072　草津市笠山八丁目５番130号　電話:077-565-4832　FAX:077-564-7641
E-mail:info@kenshinkyo-shiga.com　http://www.kenshinkyo-shiga.com

印刷:社会福祉法人 いしづみ会　指定障害者サービス事業所 いしづみ